

石島会計メモ



平成28年3月号

中央区日本橋本石町 4-5-12
友泉本石町ビル 3階
石島公認会計士事務所
(03)3275-1311
発行責任者 石島洋一

強みを伸ばすという考え方

(文章 石島慎二郎)

適材適所と言うけれど

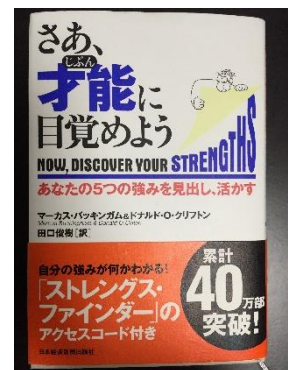
個性は人それぞれ、その人の良さを活かすことができれば物事うまくいく。どこでも言われることです。しかし、疑問に思ったことはありませんか？自分に合う場所ってどこなのか、一緒にいるあの人の個性とは何だろうか、と。

『さあ、才能（じぶん）に目覚めよう』という本

弱点克服できれば、大きく成長できるはず。学校でも点数が悪い科目で叱られ、しぶしぶ机に向かうことは誰しも経験あるのではないのでしょうか（「神童」と呼ばれるような人たちは違ったかもしれませんが！）。

この本は反対です。嫌々やらなければならない弱点克服には多大なエネルギーを浪費するので、それよりも自分の強みを特定してそれを伸ばしていこう、という発想です。

著者の会社は30年以上、200万人以上にインタビューした結果をもとに、自分の強みを把握するテストを作りました。このテストを受けると、自分に強い資質が5つ出てきます。全部で34の強み要素がありますが、この5つ全部が他の人と重なることはほぼなく、まさにその人の個性と言えるのです。



強みを知ると行動のきっかけになる

たとえば、「社交性」が強い人であれば新規営業に向いているかもしれないし、「慎重さ」資質の強い人に安全性問題に取り組んでもらった方が早く解決するかもしれません。強みを知ることによって、それをどのように活かしていくか、考えるきっかけとなるのです。自分だけでなく、他のメンバーと共有すると、お互いに理解が深まり意外と盛り上がります。早くからお子さんに受けてもらい、将来についてあれこれ考えるのも良いかもしれません。



(裏面へ続く)

テストの受け方



このテストを受ける方法はいくつかありますが、表面で紹介した本を新品購入すると、テストを1回だけ受けることができます。テスト用の番号が付いていますので、インターネット上でその番号を入れるとテストを受けることができます。(中古本は番号が使用済みのことがあるので要注意です)

テストといっても単純なもので、たとえば「人と会うのが好き、一人で行動するのが好き、どちらでもない」などの選択肢のうち、自分に合うものをパッと選ぶだけです。30分~40分程度で自分のことがわかる面白いものです。「受けたよ!」という方は、ぜひ石島慎二郎までお知らせ下さい。本の内容自体もなかなか興味深いのでオススメです。

ノベルティの応募受付は終了しました。
多数ご応募いただき、どうもありがとうございました。

法人経理通信



【預金利息から差し引かれる地方税（利子割）の廃止】

預金利息からは国税 15.315%と地方税 5%が差し引かれていましたが、平成 28 年 1 月 1 日以降に法人が受け取る利息からは地方税 5%が差し引かれなくなりました。差し引かれるのは国税 15.315%のみとなります。手取額から逆算する際は注意しましょう。

(平成 28 年 1 月 1 日以降分の計算方法)

①手取額 ÷ **0.84685** = 利息総額

②利息総額 - 手取額 = 国税金額

端数調整は金融機関により異なる場合がありますので、利息通知がある場合はそちらに合わせましょう。

なお、上記の変更はあくまで「法人のみ」です。個人で受け取る預金利息ではしっかりと地方税 5%が徴収されます。

広島で「もみじまんじゅう」三昧

(文章：内藤久子)

十数年ぶりの広島観光に行ってきました。

東京から新幹線で約4時間。広島からそのまま宮島へ直行しました。友人が宮島の「満ち潮」の時間と、「引き潮」の時間をちゃんと調べていて、直行すると丁度よく満ち潮の時間となるよう向かったのです。

宮島上陸後、厳島神社までの道すがら、たくさんの「もみじまんじゅう」屋さんが並んでいて、普通に1個売りをしています。



味も、アンコはもちろん、チョコ、チーズ、カスタードを始め、アイス、揚げまんじゅう、みかん、レモン、いろいろ有るんですね。

私たち、「もみじまんじゅう」に目がくらみ、あっちこっちでつまみ食い。

「さっきどこかで見たアーモンドチョコ味が食べたい」と探しに戻りましたが、見つけれず。その場で買わないとダメなんですね。

いろんな種類が食べたいので、1つを半分こして…。恐ろしいことに2日間で20数個（半分なので1人当たり10個ちょっと）を食べてしまいました。普通なら食べられないはずなのに。

そんな事をしていたら、満ち潮時間が1時間も過ぎていて…。

あ～あ

今度は、陸地から「大鳥居」と鹿をバックにまたまた時間が過ぎて…やっと厳島神社へ辿り着きました。



「大鳥居」の屋根の東西には、「太陽」と「月」が描かれています。

じーっと見てみると確かに。「月」わかりますか？→



もう1つ、「大鳥居」にある「扁額（へんがく）」の文字

が、海側と社殿側で異なっていると聞いていて、確認をしたかったのですが、引き潮は夜7:30。頑張って待っていましたが6:30に挫折してしまい、海側から見ることはできませんでした。

社殿側は「伊都岐島神社」（いつきしまじんじゃ）、海側には「厳島神社」と書かれているそうです。



「扁額」



広島城へ

城好きの私は、当然「広島城」は外せません。

朝イチから「広島城」(別名「鯉城)」へ。

明治の廃城後、天守は国宝に指定されていました。

しかし、1945年の原子爆弾投下によって失われてしまったそうです。

現在の広島城天守は、1957年に木造で再建されたものですが、木造の趣のせいか、古く見えます。

天守に登ると、こうらんつきまわりえん高欄付き廻縁(ベランダのようなところ)があり、そこからは小さくですが、原爆ドームも見ることが出来ます。



自動販売機



ふと目に止まった自動販売機。
同じものがいっぱい並んでいる。
さて? 为什么呢。

焼きあご入り(あごと昆布入り): 650円

昆布入り: 450円

なんと和風だしの自動販売機でした。ついつい、大通りで車もいっぱい走っている横で写真を撮ってしまいました。

縮景園 (しゅっかえん)

最後に行った縮景園。ゆったり「お庭の散歩」のつもりが、結構なアップダウン。

案内図には車椅子移動可能な園路もちゃんと記載されていました。

大きな池があり、とても大きく成長した鯉がたくさん居ました。

閉園近くになり、警備の方が「そろそろ」と言って回っています。かなり広い庭園を残っていないか確認するのはホントに大変だと思いながら、東京への帰路につきました。



大きな建物の建設があちらこちらでやっていて、数年後にどう変わっているか、とても楽しみな町でした。また数年後に訪れたいです。

